

製品名: リン酸化 EDG1 (Thr236) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00946**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:100-1:200, ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 42 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | S1PR1 S1PR1; CHEDG1; EDG1; Sphingosine 1-phosphate receptor 1; S1P receptor 1; S1P1; |
| 別名 | Endothelial differentiation G-protein coupled receptor 1; Sphingosine 1-phosphate receptor Edg-1; S1P receptor Edg-1; CD antigen CD363 |
| 遺伝子 ID | 1901 |
| SwissProt ID | P21453 |
| 免疫原 | 抗血清は、ヒト S1P 受容体 EDG1 の Thr236 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 206-255 |

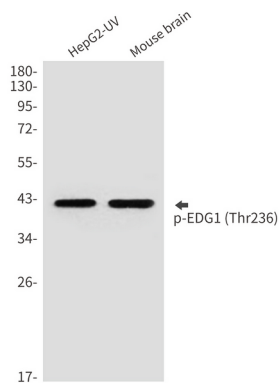
背景

リゾスフィンゴ脂質であるスフィンゴシン 1-リン酸 (S1P) の受容体。S1P は、ほとんどの種類の細胞や組織に多様な生理学的効果をもたらす生理活性リゾリン脂質です。この誘導性上皮細胞 G タンパク質共役受容体は、内皮細胞の分化を制御するプロセスに関与している可能性があります。

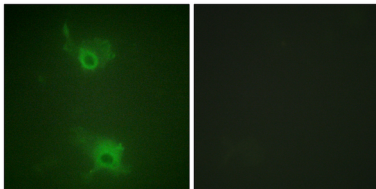
研究分野

細胞生物学

画像データ



Phospho-EDG1 (Thr236) 抗体を使用した、HepG2 マウス脳溶解物中の Phospho-EDG1 (Thr236) のウエスタンブロット分析。



COS7 の Phospho-EDG1 (Thr236) 抗体を使用した Phospho-EDG1 (Thr236) の免疫蛍光分析。右の写真は、Phospho-ペプチドを使用してブロックされています。